

## H26年 人口動態統計(確定数) 出生率、出生数

H28. ●●●●

【課題・●●】 人口動態統計等について、下記を確認して下さい

1. 「人口動態統計」は、市区町村に届出された毎月の出生、死亡、婚姻、離婚等の実績を厚労省が集計し、1年間分をまとめて6月に概数を、9月頃に確定数を公表している。

(H21年の人口動態統計については【課題62】H23.1.13 を参照)

◆「国勢調査」：総務省統計局が日本に居住の全員・世帯に”調査票”を配布・記入させ集計。選挙の区割り、地方交付税の基準、教育・学校関係で使用

◆「出生動向基本調査」：国立社会保障・人口問題研究所が5年に1回、独身者、既婚夫婦各1万人程度に”調査票”を配布し回収する方式。

・夫婦の理想的な子供の数：2.32人 ・実際に持つ予定の子供の数：2.01人

・完結出生児数(結婚15～19年継続夫婦の最終的な平均出生子供数)：1.94人 等

◆「簡易生命表」：人口は10月1日の推計、出生数、死亡数は動態統計月報(概数)から毎年作成

◆「完全生命表」：人口は国勢調査、出生数、死亡数は人口動態統計(確定数)から5年毎作成

2. 前3年間の合計特殊出生率は H24：1.41、H25：1.43、H26：1.42 である。(P.5)
3. 前3年 母の年齢(5歳階級)別では、出生数、出生率ともに最も多い・高いのは30～34歳、出生数が増加しているのは40歳以降、出生率の増加は30歳以降である。(P.4,P.5)
4. 死亡者数は約127万人なので、人口は年約27万人減少している。
5. 日本の総人口を維持する(減少しない)出生率は 2.07 程度と言われている。

【課題・●●-2】 出生率(期間/コーホート)について、下記 & (P.2)を確認して下さい

1. 出生率には、(A) 期間合計特殊出生率 と (B) コーホート合計特殊出生率 がある。
2. (A) 期間合計特殊出生率は、ある期間(1年間)における各年齢(15～49歳)の女性の出生率の合計値で、いわゆる”その年の出生率”になる。
3. (B) コーホート合計特殊出生率は、同一世代生まれ(コーホート)の各年齢(15～49)の出生率を過去から累計した値で”その世代の出生率”を表す。
4. 「一人の女性が一生に産む(生んだ)子どもの数」は、(B)のコーホート出生率ですが、この数値はその世代が50歳になるまで確定できないので、仮に相当するものとして(A)の期間出生率を一般的には代用している。
5. 現在、”晩婚化・晩産化 がともに進行中”とすれば、出生を終えた世代(高年齢時)の低出生率と、晩産化により出産を先送りしている若年齢世代の低出生率の合算となり、「実際に一人の女性が一生に産む(生んだ)子どもの数」よりも低く現れていることになる。(P.2)
6. このような観点で、H26年の数値を観てみると、(A)期間出生率の 1.42 を (B)コーホート出生率と比較すると、40歳以上の2世代(2コーホート)はすでにこの出生率を超えている。

(35～39歳：1.40 40～44歳：1.44 45～49歳：1.57)

## 【課題・●●-3】

世界主要国の人口(総人口約70億人)、合計特殊出生率(平均2.56)

| 中国   | インド  | アメリカ | インド<br>ネシア | ブラジル | パキスタン | ナイジ<br>ェリア | バングラ<br>デッシュ | ロシア  | 日本     | メキシコ |
|------|------|------|------------|------|-------|------------|--------------|------|--------|------|
| 13.5 | 12.2 | 3.1  | 2.4        | 1.95 | 1.74  | 1.58       | 1.49         | 1.43 | 1.27   | 1.13 |
| 1.77 | 2.76 | 2.09 | 2.19       | 1.90 | 4.0   | 5.32       | 2.36         | 1.37 | (1.39) | 2.21 |

|         |       |      |      |      |      |      |      |
|---------|-------|------|------|------|------|------|------|
|         | フィリピン | ベトナム | ドイツ  | フランス | イギリス | イタリア | 韓国   |
| 人口(億人)  | 0.92  | 0.88 | 0.82 | 0.65 | 0.63 | 0.61 | 0.48 |
| 合計特殊出生率 | 3.11  | 2.08 | 1.32 | 1.89 | 1.84 | 1.38 | 1.22 |